

視聴覚教育

NO. 338

発行日

19.12.10

発行

岡崎市AVL

編集

現職研修委員会

学習情報部

視聴覚用語 『ブルーレイ』

光ディスクでDVDの5倍超の記録容量がある。大きさはCD・DVDと共通。互換性はないが、対応機器で共通利用ができる。この他にHDDVDが存在する。企業間の規格分裂問題が起こっている。

ベルの高さがうかがえる。

「学生映画祭INいぶすき」に参加して

学習情報指導員 本間茂夫

日本・ベトナム親善大使として、日本とベトナムの交流に尽力されている俳優の杉良太郎氏の発案により、本年度から始まった新しい形の映像イベント「学生（子ども）映画祭INいぶすき」（主催・学生映画祭実行委員会 共催・外務省等）が、12月1日（土）、2日（日）の二日間にあつて、鹿児島県指宿市で開催された。岡崎市からも、映画祭に作品を応募した小中学生8名が参加した。

この映画祭は、学生（子ども）が、映像制作を通して、自らの心の深層と想いを伝え合うという趣旨で開催された。「いじめ」や「不登校」などの社会的な問題から、毎日の生活の中で感じたことまで、子供たちの視点からテーマに迫ろうとした映像作品が集まっていた。

一日目は、応募168作品の中から一次審査を通過した70作品が三つのブースで上映され、最終審査へのノミネート作品が選出された。各ブー

スでは、指宿市の子ども審査員と映像制作や情報教育の分野から選出された専門の審査員の方々が審査にあたられた。すべての作品について、丁寧なコメントを述べ、映像を通じた交流を広げていこうという熱意が感じられた。また、小中学生の作品は、ほのぼのとした温かさのある作品は多いが、カメラの基本操作の未熟さや、メッセージ性の乏しさが目立ち、映画祭作品としては、今後の取組みに期待したいという講評もあった。その中で、岡崎市の小中学生の作品は、テーマの明確さ、コンテの丁寧な作りこみ、カメラ操作や編集の技術の確かさなどから、どれも高い評価を受けた。井田小学校の応募作品6点が、すべて一次審査を通過して上映されたことから、岡崎市の小中学生のレ



の小学生と中学生の作品が1本ずつ選出されたことは、岡崎市全体の映像制作への取組みの確かさが認められた結果であろう。ただ、映像そのものでメッセージを伝えるという原点は常に忘れないようにしていきたい。

なお、岡崎市内の小中学生の受賞者は次のとおりである。



🏆 鹿児島県教育委員会賞

「誘い、断れますか？」六ツ美北中学校文芸部
*いじめへの誘いを断る勇気をもってほしい
という思いをこめた作品

🏆 指宿市教育委員会賞

「ちよっとまって！」六名小学校3年3組
*学校みんなにトイレのスリッパの整頓を心がけてほしいという思いで作った作品

実践報告Ⅱ

パワーポイントでグラフの学習

矢作西小学校 石田 勝重

小5社会「わたしたちのくらしと食料生産」の単元では、日本の食料生産の将来展望という非常に大きなテーマを扱う。内包する問題点も多岐に渡り、それぞれのグラフから問題点を浮かび上がらせる作業から、日本の「食」についての課題を追究させる。

グラフを読み解く上のポイントには下の7つ。この7つをしつかりと頭に入れることができれば、自然とグラフは読めるようになる。

そこで、子供たちに確実に定着するために、パワーポイントで不完全なグラフを用意した。子供たちの反応に合わせて順番にグラフのポイントを表示するようにした。このグラフを、黒板に貼り付けたスクリーンにプロジェクターで映し出した。

子供たちの反応は、こちらが想像した以上で、アニメーションが一つ出るとに歓声が上がり、子供たちの目は食い入るように黒板の方を向いた。自分の意見がコンピュータ上で映し出されるとあつ

1. 題名・出典・年度
2. 縦軸・横軸の単位
3. 1目盛りの大きさ
4. 全体的な変化
5. 部分的な変化
6. 変化の理由
7. 今後の変化の予測



て、発言に対する意欲も強く、いつも以上に元気よく手が挙がる様子が見られた。また、ひとつひとつアニメーションを見ながら、ゆつくりと順を追って確認できたことによって、子供の思考を整理することができた。

これからも授業における効果的なパワーポイント教材の自作および実践を進めていきたい。

Ⅱレッツ・トライⅡ

ファイルにパスワードをかける

フリーソフトの活用

情報セキュリティの重要性がいつそう増す中で、職場のセキュリティシステムだけではなく、身近な部分でもセキュリティについて考えることが必要となっている。ファイルのパスワード管理もその一つである。



フリーソフト「アタッシュケース Ver 2」は、テキストファイルやエクセルファイルなどにIDやパスワードをかけて誰にも見られたくない時、ファイル自体にパスワードをかけることができるとある。使い方は簡単。インストールしたあと、「アタッシュケース Ver 2」のショートカットにパスワードをかけたファイルをドラッグアンドドロップするだけで暗号化できる。復号化も同じである。

日常、大切な情報を扱うことの多い人にこそ活用してほしいフリーソフトである。

(六ツ美北中学校学習情報主任 伊藤健司)

ライブフリーだより

ふるさと岡崎メディアコンクール

たくさんの方の応募ありがとうございました

「第5回ふるさと岡崎メディアコンクール」へ12月7日(金)の締め切りまでに100点をこえる作品が応募されました。ありがとうございました。

コンクールの結果については、2月1日発行の当紙面上で発表いたします。また、2月2日(土)には、岡崎市福祉会館6階ホールにおいて、表彰式並びに作品発表会を予定しています。

●平成19年度

「子どもビデオ教室おかさき」の終了

12月1日(土)実施の「子どもビデオ教室おかさきIN六北小」を最後に、今年度の小中学生を対象としたビデオ教室(全5回)を終了しました。

今年度の作品は、小中学生自身が自分たちのメッセージを映像化することを大きなテーマとして取り組みました。

積極的に全国的なコンクールにも応募し、その結果、「第6

回子ども科学映像祭」(財団法人日本科学映像協会主催)や「学生(子ども)映画祭INいぶすき」(学生映画祭実行委員会主催)等、各種のコンクールで応募作品が評価されています。

実施に際しては、会場を貸していただいた学校や講師の方々に、大変ご協力いただきました。ありがとうございました。

